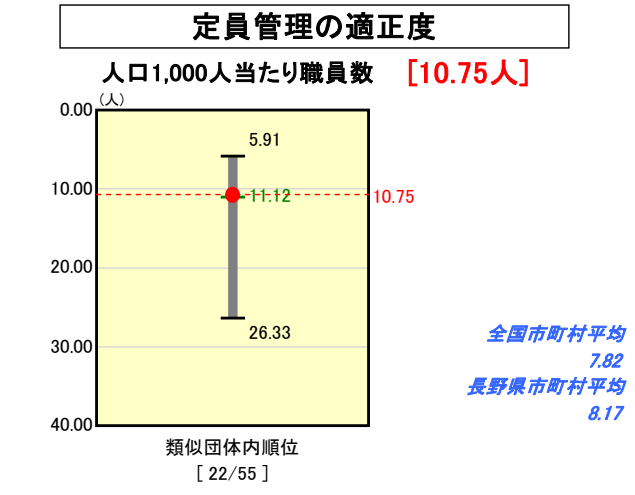
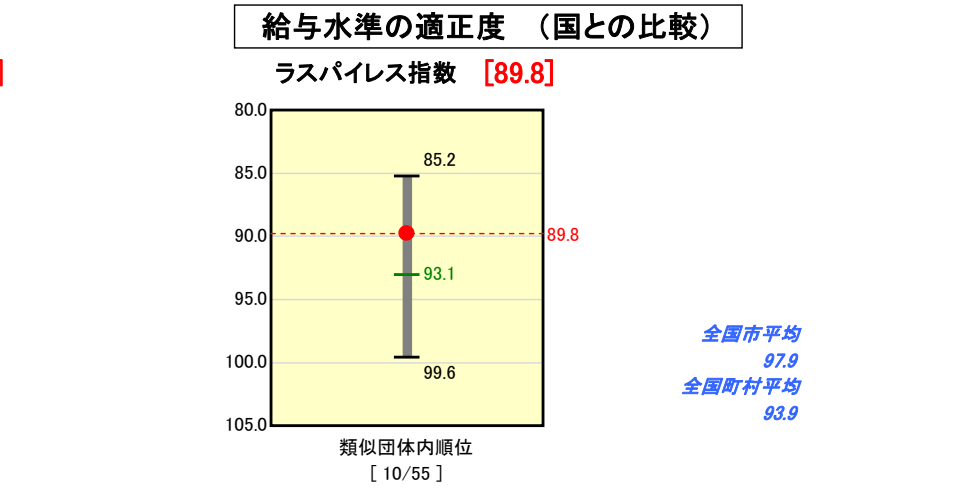
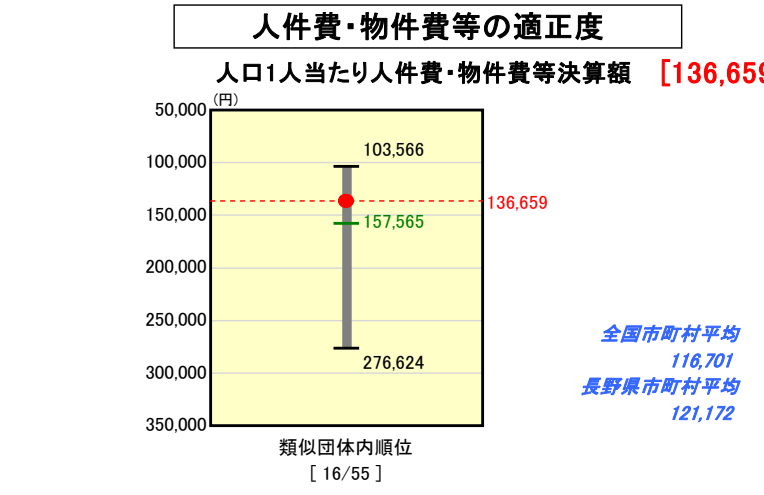
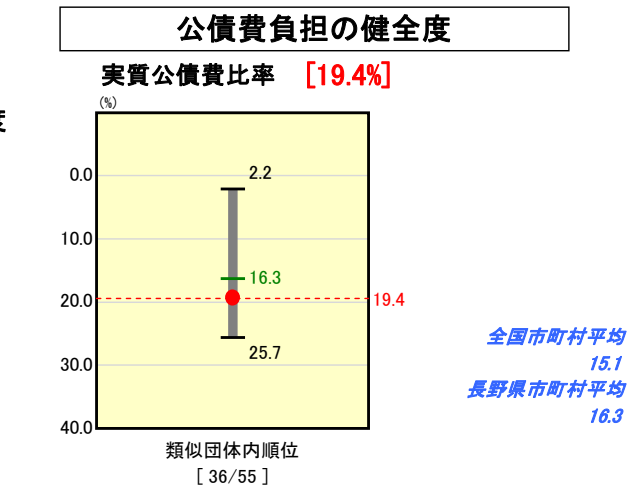
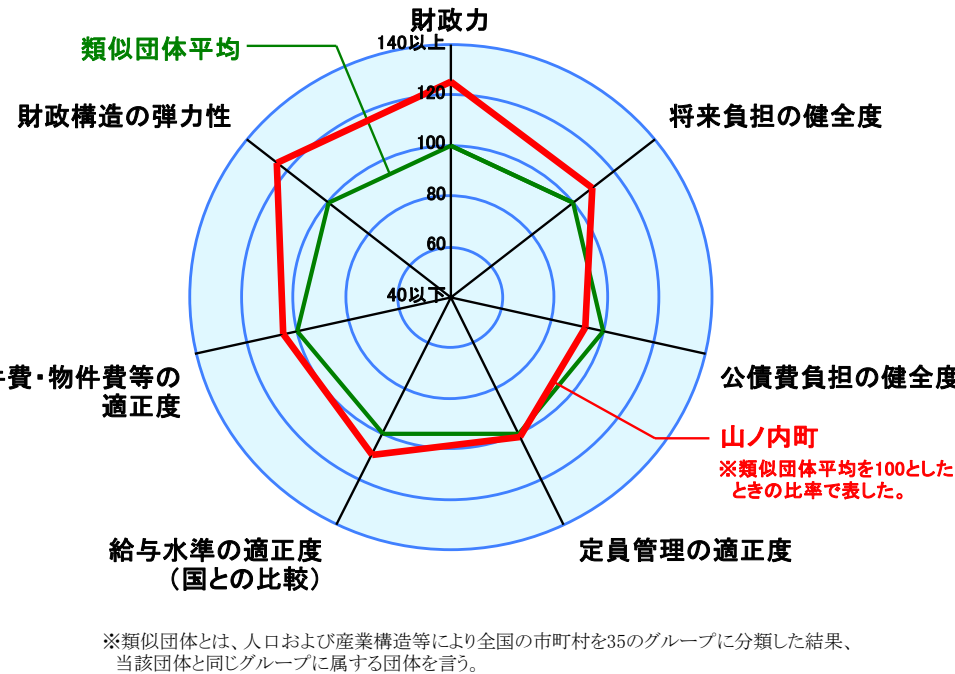
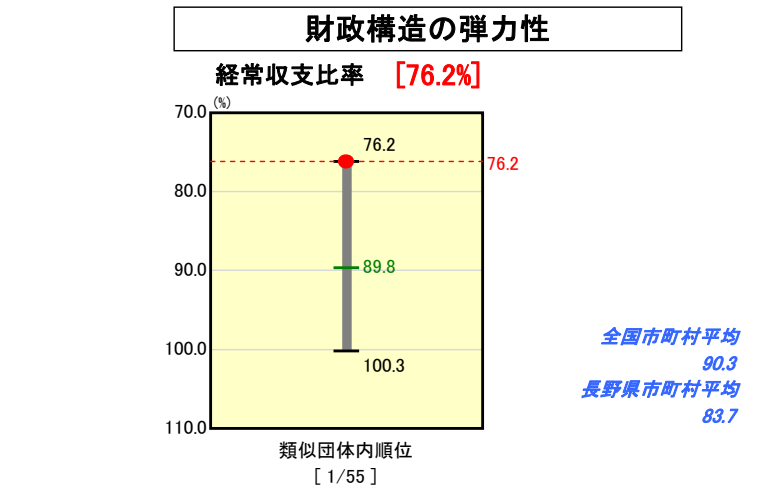
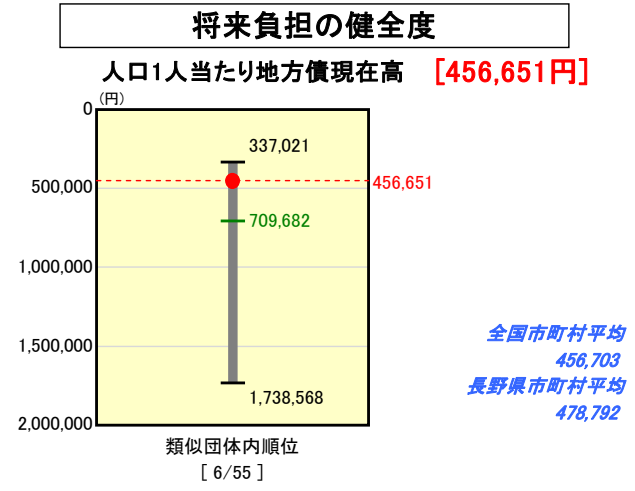
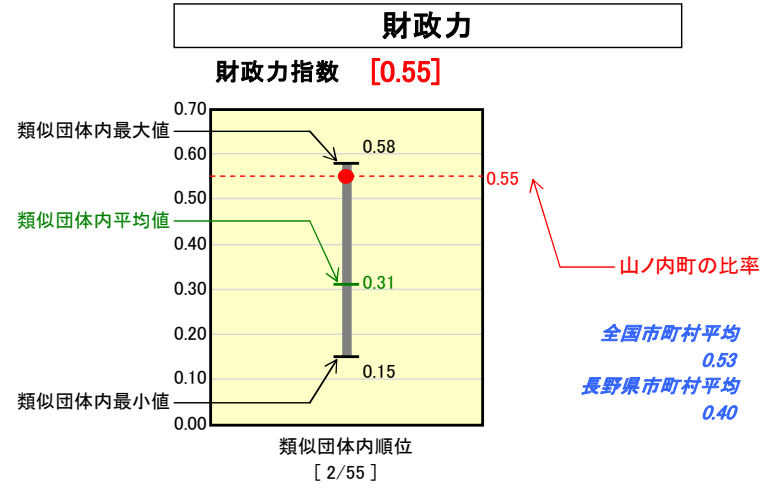


# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 長野県 山ノ内町

人口	14,979 人(H19.3.31現在)
面積	265.93 km <sup>2</sup>
歳入総額	6,543,419 千円
歳出総額	6,287,806 千円
実質収支	237,495 千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

《財政力指数》  
類似団体平均よりも上回っているが、近年低下傾向にあるため、税の徴収強化等による増収増加等、歳入の確保に努める。

《経常収支比率》  
町債償還の減、近年にない少雪による物件費の減等、類似団体平均よりも大きく下回っているが、経常的な収入とされる税収入等の減少や、福祉関係への経費が増加傾向にあることから、税の徴収強化による増収増加、コスト縮減に努める。

《人口1人当たり人件費・物件費等決算額》  
給料カット、除雪経費の減等により類似団体平均より下回っているが、公共施設の老朽化等維持補修の経費が増加傾向にあるため、計画的な整備、コスト縮減に努める。

《ラスパイレス指数》  
職員給料カット(理事者15%、職員5%)の継続実施により類似団体平均よりも低い水準となっている。より一層の給与適正化に努める。

《人口1人当たり地方債現在高》  
類似団体平均よりも下回っているが、平成18年度、平成19年度に執行している統合保育園の建設関係経費の地方債借入を行っているため、他の大型事業の計画的な事業執行や適切な地方債管理を行うことにより急激な上昇を抑える。

《実質公債費比率》  
類似団体平均よりも上回っているため、大型事業の計画的な事業執行や、地方債の適正管理、特別会計への繰出の見直し等に努める。

《人口1,000人当たり職員数》  
ほぼ類似団体平均であるが、集中改革プラン等による計画的な職員数に努める。